

# 虎居城跡

## 埋蔵文化財発掘調査経過報告



虎居城跡現地説明会を実施

旧宮之城高等学校に隣接する虎居城跡の現地説明会を11月8日に開催しました。

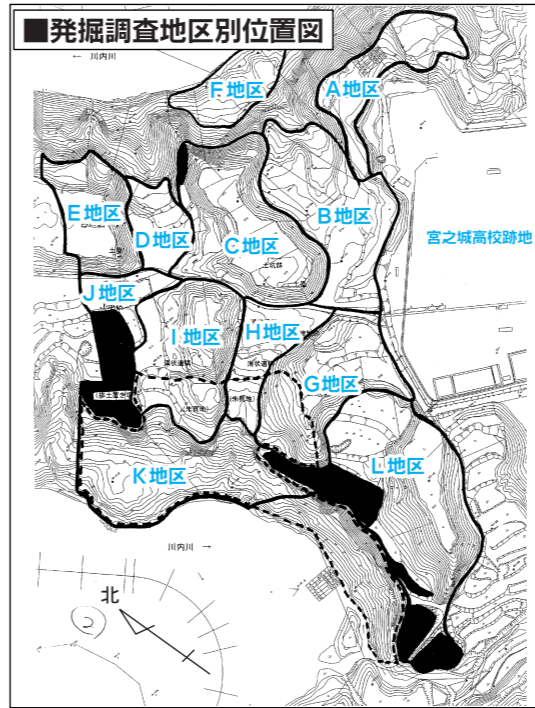
当日は、町内外から多くの方が虎居城跡発掘調査現場の見学に訪れ、埋蔵文化財専門員の案内のもと遺跡を見学しました。

また、発掘体験や弓矢作り、砂鉄集めなども行い、弓矢作りでは、子どもたちも楽しく弓矢を飛ばしていました。虎居城跡には、鉄くすなども出土し

ており、鉄を使った鍛冶が行われた当時の様子について説明を聞きながら、見学者は、遺跡に興味深く眺めていました。  
また、ビデオコーナーも設置して、虎居城跡の樹木の伐採や調査の様子を放映しました。

埋蔵文化財発掘調査に関する  
問い合わせ  
町教育委員会文化課  
☎531732

○虎居城 虎居城は鹿児島県における代表的な中世城郭（ちゅうせいじょうかく）のひとつです。三方を川内川が取り巻き、川が堀の役割を果たす、いわば天然の要塞ともいえます。



■地区別調査の概要及び成果

区分	遺構	遺物
A地区 オキタノ城	炉跡、ピット	土師器、青磁、白磁、染付、緑釉陶器、薩摩焼、古銭（「洪武通宝」、「寛永通宝」）、鉄製品、鉄さい、かんざし、櫛、硫黄、縄文土器等
B地区 堀	溝状遺構	土師器、青磁、白磁、瓦質土器、打製石斧、鉄製品、鉄さい等
C地区 塩の城	土壘、カマド跡、土坑、集石遺構、ピット	土師器、青磁、白磁、染付、鉄製品（鏃、釘）古銭、縄文土器、黒曜石等
D地区 堀		土師器、青磁、白磁、瓦質土器、常滑焼、鉄製品、鉄さい等
E地区 中の城		土師器、青磁、白磁、染付、瓦質土器、縄文土器等
F地区 川辺	未調査	
G地区 オキタノ城	土壘、柱穴	黒曜石、青磁、染付、滑石製品、鉄製品、薩摩焼、古銭（「寛永通宝」）
H地区 堀	礎石建物跡、掘立柱建物跡、土坑、溝状遺構	土師器、青磁、白磁、染付、鉄製品、鞆羽口、鉄さい、磨製石斧、縄文土器等
I地区 近藤屋敷	掘立柱建物跡、溝状遺構	土師器、青磁、白磁、染付、鉄製品、瓦質土器等
J地区 堀？	溝状遺構、石列	土師器、青磁、白磁、染付、播鉢、鉄製品、木製品（鋤、杓文字）等
K地区 石切り場	（聞き取り調査等が必要）	
L地区 取付け道路	ピット	土師器、青磁、白磁、染付等

# ふるさと歴史探訪

## ましまつ 遺産

シリーズ④

むかいほら  
向井原遺跡

このコーナーは、ふるさとの歴史や文化財などを紹介します。  
※2ヶ月に1度の掲載となります。

中津川地区にある向井原遺跡は、国道504号「薩摩道路」整備事業に伴い、8月4日から10月28日まで、鹿児島県立埋蔵文化財センターの調査員2人と調査作業員30人で発掘調査が行われました。

この調査で、1,500年ほど前の古墳時代の住居跡が9軒発見されました。古墳時代の住居跡が町内でたくさん見つかったのは初めてのことです。また、縄文時代から古墳時代の土器や装飾品などが、1,000点以上出土しています。

期間中は、向井原遺跡の見学会が行われ、中津川小学校6年生や地元の方などが現場の見学や当時の料理を再現した石蒸し料理を体験しました。



## 広報トピックス

森林環境税を活用して、  
様々な取り組みが進められています

鹿児島県では、「森林環境の保全及び森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成」を目的に平成17年4月から森林環境税を導入しています。森林環境税は、県民税（均等割額）に加えて個人（県内に住所、事務所等がある方）は年間に500円、県内に事業所等を所有する法人は年間に均等割額の5%相当額を納付していただいています。

これまで森林環境税を活用して、



平成20年度 森林の体験活動支援事業  
紫尾小学校 木工教室（本棚、ブックラック等の製作）



平成19年度 木のあふれる街づくり事業  
二渡地区 たけのこ村 間伐材等地域材の有効利用

森林ボランティアの育成や地域住民が行う森林・林業の体験学習への支援、公益上重要な森林における間伐等の森林整備や間伐材の有効利用、また、森林の重要性や役割を普及・啓発するために役立てられています。鹿児島県では、今後も私たちの生活に多くの恵みを与えてくれる森林を健全に守り育てていくために、皆様からいただいた大切な森林環境税を、有効に活用していきます。